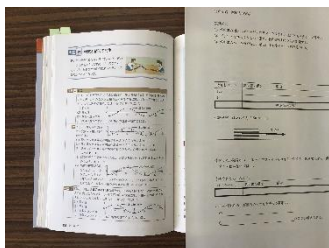


物理基礎 摩擦力の実験

目的：静止摩擦力の実験を通して、摩擦力の要素を発見し、公式の理解を深める。

実験手順

- ① 教科書の指定したページにプリントをはさむ。(紙の端を文字に揃える。手で押す。)
- ② プリントをゆっくりと引っ張り、教科書の動きを表に記録する。
- ③ 教科書のページ数を変え、動き出さない最大のページ数を見つける。



⇒



紙を引くと教科書はどうなる？

はさむページ	教科書の動き	気づいたことなどを記録する。
150		
10		
		動かない限界！（動き始める時！）

- ④ 教科書にはたらく力の図を書き込んでみよう。(150 ページ)



- ⑤ はさむページ数はどのような力を可視化したものか？ _____

- ⑥ 150 ページにはさんでも教科書が動かない状態するには、机や紙などにどのような工夫（変更）が必要か。※いろいろなアイデアを出そう。

以上の結果から、**摩擦力の大きさを決める要素**はとして考えられることを2つ書きなさい。

- ・
- ・